



2022-2023年度 深澤 圭司会長

週報 No.2215  
発行 2023年 1月19日

2022-2023年度  
会長 深澤 圭司  
幹事 門崎 由幸  
副会長 長沼 大策  
副幹事 坂本 忠光  
編集責任者・公共イメージ向上委員会  
副委員長 横山 泰史

ビジター  
大國 博様(上尾北RC)  
今井博幸様(上尾北RC)

ゲスト  
上尾に「まちの映画館」をつくる会  
代表 佐藤 光敏様

行事予定  
1月26日 会員卓話  
奥川淳一会員  
テーマ「私の仕事と  
地域との関わり方」  
2月 2日 移動例会  
下水道施設見学会  
2月 9日 会員研修例会  
地区役員卓話  
中里公造バストガバナー  
2月17日 インターシティ  
ミーティング  
(上尾市文化センター)  
2月23日 定款の規定により休会

皆さん、新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

まずは、1月5日に行いました新年例会の参加されました会員の皆様大変お疲れさまでした。私も、出席する予定でしたが急に体調不良となり出席が出来ず大変申し訳ありませんでした。本来であれば、今後控えている60周年記念式典及び60周年記念事業の成功、そして会員皆様のご健勝とご多幸をご祈念するはずでしたが、出席できず会員の皆様にご心配をおかけして大変申し訳ありませんでした。お陰様で今は体調も良くなりました。

1月5日、新年の挨拶回りで、行田市役所に行ったところ突然、立っているのが困難なくらいのめまいを生じその場で歩けなくなってしまい、しばらく車のなかで待機していましたが、どうにも運転が出来ない状態なので会社に連絡を取り、従業員に行田市役所まで迎えに来てもらいやっと帰った状態です。その後、直ぐに藤村病院で診察をしていただきました。診察の結果は、脳の血管に影らしきものがあるということでした。今回のめまいの原因が脳の血管に影らしきものから来たものか、ストレス性から来たものか断定は出来ないけど、大動脈解離を患ったのなら、気を付けた方がよいと言われました。また、油物はなるべく控えて運動とアルコールを飲まない休肝日を作るように言われました。今後は、体調管理には十分気を付けたいところです。

話しは変わりまして、1月8日(日)は「令和4年度 上尾市スポーツ少年団バレーボール冬季大会 上尾ロータリークラブ杯」に出席してきました。上尾市内の女子バレーボールクラブは、以前は6チームあったのが、現在3チームになってしまっているようです。最後まで観戦しましたが上尾クラブの小学6年生のエースは、たまたま試合を見に来ていた大妻嵐山の監督からスカウトを受けたと伺いました。

翌日の、1月9日(月・祝)は「令和4年度 上尾市スポーツ少年団 第40回 駅伝大会」に出席して来ました。当日は男子、女子の混合で34チームが参加をしました。島村後援会長に、お話を聞いたところ上尾運動公園陸上競技場の改築工事、そしてコロナ禍もあり7年ぶりの開催だそうです。当日は、怪我もなく宇多村監督が指揮する上平

サッカーチームも見事4位で終わることが出来ました。島村後援会長、そして宇多村監督大変お疲れさまでした。

昨日は、訪日団説明会・インターアクト委員長会議に出席して来ました。訪日団の日程は2月4日～9日となっていて、ロータリアンによる送迎と2月7・8日の観光が担当となっていますので、内容について早急に決めなければならないので、青少年奉仕委員会のメンバーと執行部とで早急に委員会を開催したいと思います。本日もよろしくお願いたします。

**幹事報告**  
門崎 由幸 幹事

◇今月のロータリーレートは1ドル=132円です。  
◇地区からRLI Part2が1月21日(土)に開催される案内が届き、私門崎が出席してくる予定になっています。  
◇『ロータリーの友1月号』 タテ組P13「卓話の泉」に関口良康会員の「事業承継としてのM&A」が掲載されました。ご一読ください。



**委員長報告**  
60周年実行委員会 大木保司委員長

12月末～1月初めにかけて招待状を発送しました。本日現在、順調に出席の返信が届いていることをご報告いたします。



**Intercity Meetingキャラバン**  
大國 博様 今井博幸様 (上尾北RC)

12月6・7日の当クラブ、故・三澤春樹会員の葬儀には深澤会長、大塚バストガバナー、島村バストガバナー補佐、大塚崇行青少年奉仕部門委員長にはお寒中、ご焼香いただきありがとうございました。三澤さんはロータリー歴40年で、上尾北RCの発起人として上尾西RCから移籍し、会長、分区代理、懇話会幹事を歴任し最長老として、クラブの扇の要として居られましたが、当クラブが創立35周年というこ



とでなんととしても式典に出席していただきたいと皆で祈っていたのがご逝去されて本当に残念に思います。

さて本日は私と今井会員とで連れ立ち、那須敬明ガバナー補佐・金子禎伴実行委員長主率によるIMのキャラバンに参りました。開催日は令和5年2月17日(金)、上尾市文化センター小ホールで12:30登録受付、13:00開会です。三部構成になっていて、第一部では式典、第二部は吉田和敏様(足立RC会員)による「出逢い・感謝 ボクシングのおかげで」の講演、第三部は懇親会です。ぜひ上尾RCの皆さま全員登録でご参加をお願いいたします。

**例会主題**  
上尾に「まちの映画館」を作ろう  
～その実践と今～

上尾に「まちの映画館」をつくる会 代表 佐藤光便様

2023年1月の卓話の機会をいただきありがとうございます。私がこれまで活動してきた実践と、今考えていることとお話したいと思います。



上尾に「まちの映画館」をつくる会は、2011年から活動をしています。2011年という東日本大震災があった年です。そんなたいへんな折、深谷シネマの館長から「上尾で映画の上映会をやらないか」という声をかけていただきました。私は大学時代、国際交流を勉強してそれがご縁で国際交流協会にも所属してさまざまなイベントを経験していたので、深谷シネマの館長からのお誘いなので1回目の上映会を上尾でやってみようというのがキッカけでした。東日本大震災があつた2週間後くらい、国内は大きな不安に包まれていました。計画停電などもあつた

り、今までと世の中が変わってしまうのではないかと感じましたし、当時は「絆」という言葉もメディアでフィーチャーされていた頃でした。防災や防犯も大事ですが、私はその頃、普段からのおつきあいがいざという時に機能するのではないかと考えていました。

私が市民活動を行っているのは、上尾市をよまにしたいという考えと映画というものが重なりあって、普段のコミュニティが作られていることが大切と考え、映画をベースにした関係づくりをやってみようとスタートしました。2011年6月に初めて上映したのは『1000年の山古志』というドキュメンタリー映画です。深谷シネマの竹石館長もいらして、どのようにご自分が活動してきたのか、どんな作品を配給してもらえるのかなどを尽力いただき、初上映の3カ月後には『武士の家計簿』や、上尾もロケ地になっている『百万円と苦虫女』などを上映し、映画鑑賞後には感想などを話し合う場も設けてコミュニティづくりなどもがんばってきました。

1回ごとに「次はどんな？」と考えたら行き詰まってしまうと思うので、年4回の活動を決め、上映時には次回の告知ができるように進め、2019年までに約40回の上映会を行いました。また地域の自治会などで要望があれば機材を担いで上映も行って来ました。

映画とは人生を豊かにするメディアだと思っています。上尾の中ではなかなか映画館に行って観るのは難しい状況にあります。さうなすシネマが熊谷までは、JR高崎線沿線、さいたま新都心から熊谷まで映画館がない状況がありました。なので上尾でも映画館で映画を鑑賞できたらいいなと2011年当時思っ活動を始めました。ですがコロナウイルス感染拡大で状況は大きく変わってしまったと思います。

ここで最近の映画の傾向をお伝えしておきます。2022年は映画業界にとって良い年だったようです。100億円を超える作品が4作品ありました。メガヒットしたのは『ONE PIECE (ワンピース)』『すずめの戸締まり』『トップガン マーヴェリック』『呪術廻戦』です。3作品がアニメなのですが、これらを上映していた時、映画館(シネコン)のほとんどのスクリーンが同じ作品を上映し、また1人が繰り返し複数回鑑賞するという現象が起きていました。小さな映画には着目されず、大きな制作会社の作品に寡占化されてしまっているようです。

黒澤明監督絶頂期の4作品を35mmフィルムで上映!

**よみがえる昭和 日本映画名作劇場**

『わが青春に悔なし』 12月3日(金)10:30~	『酔いどれ天使』 2月3日(金)11:30~
『用心棒』 3月24日(土)10:30~	『天国と地獄』 4月24日(土)11:30~

第38回 上尾 de 映画の時間 2022年度優秀映画鑑賞推進事業  
**2023.2.3(金)~4(土)**  
上尾市コミュニティセンターホール  
チケット:1作品 500円(全席自由)上映30分前後 ※各回170人定員  
前売取扱:1コミュニティセンター、2イコス上尾、3あけお お土産・観光センター  
主催:公益財団法人上尾市地域振興公社/上尾に「まちの映画館」をつくる会/国立映画アーカイブ  
後援:上尾市/上尾市教育委員会/上尾市観光協会  
特別協力:文化庁(一社)日本映画製作者連盟・全国興行生活衛生同業組合連合会/株・地竹  
お問合せ:上尾市コミュニティセンター(048-775-0866)

映画界ではいまPLFというキーワードがあるそうです。Pはプレミアム、Lはラージ、Fはフォーマットです。体験型の映画をつくらうとがんばっています。ラージとは、スクリーンがとても巨大になっています。フォーマットとは映画館だけでなく、テレビ・ビデオのほかネットの配信で鑑賞になることができます。2019年からの3年間は、さまざまな変化を遂げている過程にあるようです。

昨年からコロナで上映を自粛してきましたが、2020年日本映画名作劇場と題した1年に1回、市の生涯学習課と組んで上映会を行っています。2月3日・4日、第5回目となる「よみがえる昭和 日本映画名作劇場」では、黒澤明監督の4作品を35mmフィルムで上映します。『わが青春に悔なし』『酔いどれ天使』『用心棒』『天国と地獄』です。

この企画は文化庁と協調して行っていて、日本映画の優秀映画鑑賞推進事業を文化庁が主催していて、地域団体が実行委員会を組んで申請し、この事業に参加して上映を行うものです。昨年までの上映では女性6割:男性4割の比率で60代以上の方が主な観客です。文化庁のプログラムは24~25あり、毎年開催して24~25年かかります。これら全部を上映して、

それまでの間、皆さん、元気でいきましょうねと進めている企画です。2月3日・4日、上尾市コミュニティセンターにお越しいただければと思います。本日はご清聴いただきありがとうございました。



出席率	
会員数	34
出席免除	7
出席対象者	28
出席者数	18
64.28%	

**スマイル** 佐藤様 卓話を披露いただきありがとうございました!

大國 博様(上尾北RC) 2月17日IMの登録をよろしくお願いたします。  
今井博幸様(上尾北RC) IMのキャラバンで来ました。皆さんのご出席をお願いいたします。  
大塚信郎会員 本年も宜しくお願いします。  
斎藤修弘会員 おかげさまで本日48歳になりました。本年も宜しくお願いいたします。

深澤会長/門崎幹事/長沼副会長/坂本副幹事/吉川会員/村岡会員/尾花会員/大木保司会員/  
大塚崇行会員/島村会員/藤村会員/樋口会員/宇多村会員/小田切会員/大木崇寛会員/  
関口良康会員/山崎会員

第2953回例会 **新年例会(初詣例会)** 於:氷川鍬神社

氷川鍬神社さまで初詣例会を行いました。新年祈禱をお受けしてクラブの繁栄とメンバーの健勝を祈願しました。その後、会員全員が玉串奉奠を行い、宮司様のご発声で乾杯をしました。



例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303  
例会場 上尾東武ホテル3F(コミュニティホール) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

